自動電源耐雷装置

ALPS-ACB

取扱説明書

[▲警告]

- ・本器を使用する前に本説明書をよく読み、正しく安全に使用してください。
- ・本説明書はいつでも利用できるところに保管してください。

本説明書には、以下の記号で表示された安全に関する注意事項が記載されています。必ず守ってください。

⚠警告

守らないと死亡または重傷につながる可能性がある事項です。

⚠注意

守らないと傷害または物的損害につながる可能性がある事項です。

また、以下の記号で表示された取り扱いに関する留意事項等が記載されています。

(!)

守らないと本器の動作不良または損傷につながる事項です。

ΙŦ

本器のより適切な使用に役立つ情報です。

安全に関する注意事項

▲警告

- ・本器の使用中は端子に直接手を触れないでください。
- ・本器をぬらしたり、ぬれた手で触れたりしないでください。

⚠注意

- ・本器の分解や、改造はしないでください。
- ・本器を本説明書に記載されている以外の用途に使用しないでください。

1. 概要

本装置は、高性能避雷ユニットを内蔵した自動復帰式ブレーカ装置です。

本装置は、避雷ユニットが、電源ラインから侵入する雷サージから負荷設備を保護し、また、ブレーカがトリップした時は、一定時間(復帰時間)後にブレーカを自動復帰させる装置です。尚、ブレーカが、復帰後の一定時間(再復帰動作時間)以内に再トリップした場合は、負荷設備に事故発生と判断し、再復帰動作は行わず、永久遮断とします。

従って、雷発生の多い山間部など、雷サージによる設備故障やブレーカトリップによる設備停止が、多発しやすいが保守作業が不便な地域において、本装置は威力を発揮します。

2. 設置

(1) 取り付け

本装置は、屋外壁面据付型です。壁面アンカー等でしっかりと固定し取付けて下さい。

- (2) 接 続
 - ① 給電側を入力端子台(M4)に、保護機器側を出力端子台(M4)に接続して下さい。(給電より5秒後にブレーカが自動復帰し、負荷側にAC100Vが供給されます)
 - ② アース線をアース端子台に接続してください。

3. 動作確認

- (1) 自動復帰ブレーカ部
- ブレーカを遮断後、5秒後に自動復帰します。
- ② 自動復帰後3秒以内にブレーカを遮断すると永久遮断になりなす。
- ③ ACBのリセットスイッチを瞬時(1秒程度)押すと、永久遮断状態が解除され、約 5秒後に自動復帰します。
- ④ 手動で永久遮断にする場合はリセットボタンを押しながら、ブレーカを遮断します。
- ⑤ ブレーカ復帰後3秒以上10秒以内にブレーカを連続3回遮断させますと永久遮断となります。
- ⑥ カウンタはブレーカが自動復帰する毎に1回カウントアップされます。
- ⑦ カウンタ表示はリセットスイッチを10秒以上押すことにより000にリセットされます。
- (2) 避雷ユニット部
- ① AC100V供給後状態表示ランプが点灯します。

4. 保守点検について

- ① 自動復帰ブレーカ部の動作確認を行ってください。
- ② 避雷ユニット部の状態表示ランプが点灯していることを確認してください。

5. その他

各機器の詳細につきましては個別取扱説明書も参照してください。

6. 仕 様

型式	定格電圧/電流	オートコントロールフ゛レーカ		高速回線避雷ユニット
ALPS-ACB-N10	AC100V/10A(30AF)		自動復帰時間 5 秒±1 秒	JIS 規格:クラスⅡ及びⅢ
ALPS-ACB-N15	AC100V/15A(30AF)	MCCB	消費電力待機時: AC100V, 50mA 以下	JIS 祝怜:グラスⅡ及びⅢ
ALPS-ACB-N20	AC100V/20A(30AF)	MOOD	復旧動作時: AC100V, 瞬時最大 1.3A	リージェネルギー減級方式 電圧降下:0.5V以下
ALPS-ACB-N30	AC100V/30A(30AF)		動作回数をカウント表示	最大放電電流:20KA
ALPS-ACB-E10	AC100V/10A(30AF)		最大放電電流:5KA	
ALPS-ACB-E15	AC100V/15A(30AF)	ELCB	残留サージエネルギー: 5mJ 以下	カージ減衰量: -58dB以上
ALPS-ACB-E20	AC100V/20A(30AF)	(30mA)	サージ減衰量:-56dB 以上	動作速度:3 n sec. 以下
ALPS-ACB-E30	AC100V/30A(30AF)		動作速度:3nsec. 以下	3711 22.2. 311000. 541

7. 外 形





